

Q21 自動倉庫における実地棚卸は省略可能でしょうか。

A21 自動倉庫においても、入出庫時の数量カウントは自動化されていないことが多いため、原則として実地棚卸は必要と考えられます。

解説

- ・自動倉庫とは、スタッカークレーンなどによりケースや箱の入出庫が自動化された倉庫のことです。
- ・自動倉庫においても、入出庫時の数量カウントは自動化されていないことが多いため、実地棚卸は必要です。
- ・ただし、通常、自動倉庫に保管されている在庫の点数は極めて多く、全てを一つずつ呼び出して実地棚卸を実施することは非常に手間がかかります。
- ・そのため、過去の一斉棚卸や循環棚卸の結果、差異が全く生じていないのであれば、一定数をサンプリング検査したことを以って実地棚卸結果とすることも考えられます。ただし、どのような場合に全数のカウントを省略できるのかを、事前にルール化しておく必要があります。